

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年7月2日

事業者名: 城南運輸株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	<ul style="list-style-type: none"> 低炭素型ディーゼルトラックへの代替（平成27年度重量車燃費基準を大型車は+5%以上、中型車及び小型車は+10%以上達成した車両） 実車率および積載率の向上による排出ガスの削減 	⑬気候変動に具体的な対策を, ⑯安全な水とトイレを世界中に	令和5年度CO2排出量 6.2%削減（令和4年度比）	指標	二酸化炭素の排出量
				目標	2030年度までに、令和4年度比、15%以上削減
社会	スキル向上を図るための上位免許取得支援など、従業員が働きやすい環境の整備	⑧働きがいも経済成長も, ③すべての人に健康と福祉を, ⑤ジェンダー平等を実現しよう	上位資格取得者数、5%増加（令和4年度比）	指標	年間資格取得者数の増加
				目標	2030年度までに、全従業員の運行管理者比率を50%にする。
経済	デジタル技術の活用による業務効率化（デジタル式の運行記録計と運送業界向けの基幹システムとの連携、クラウド化）	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに, ⑧働きがいも経済成長も, ⑱パートナーシップで目標を達成しよう	R4年度にクラウド基幹ソフトを導入し、汎用データ取込機能等も活用し入力業務の効率化が30%は改善した。	指標	紙日報、点呼記録簿のペーパーレス
				目標	2030年までにペーパーレス化（電子化）を80%にする。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 <具体的な内容を記載> 企業全体でのSDGs推進方針の共有 ・経営陣からのメッセージ：SDGsの重要性と企業のコミットメントを年2回の全体会議で伝える ・社内展開としてSDGsに関する取り組み内容や進捗状況を従業員に常時共有 ・エコドライブ研修と燃費データの報告により二酸化炭素排出削減数値を発表し達成度に基づく表彰制度を実施 ・輸送用梱包資材などの繰り返し利用（リユース）とリサイクル化の推進。 ・ドライバーの労働条件の改善（労働時間の削減、身体的負担の軽減された作業環境の提供など） ・従業員の健康と福祉を重視した取り組み（安全衛生委員会を中止とした健康診断の結果フォロー、メンタルヘルスサポートなど）			
	<input checked="" type="checkbox"/>				